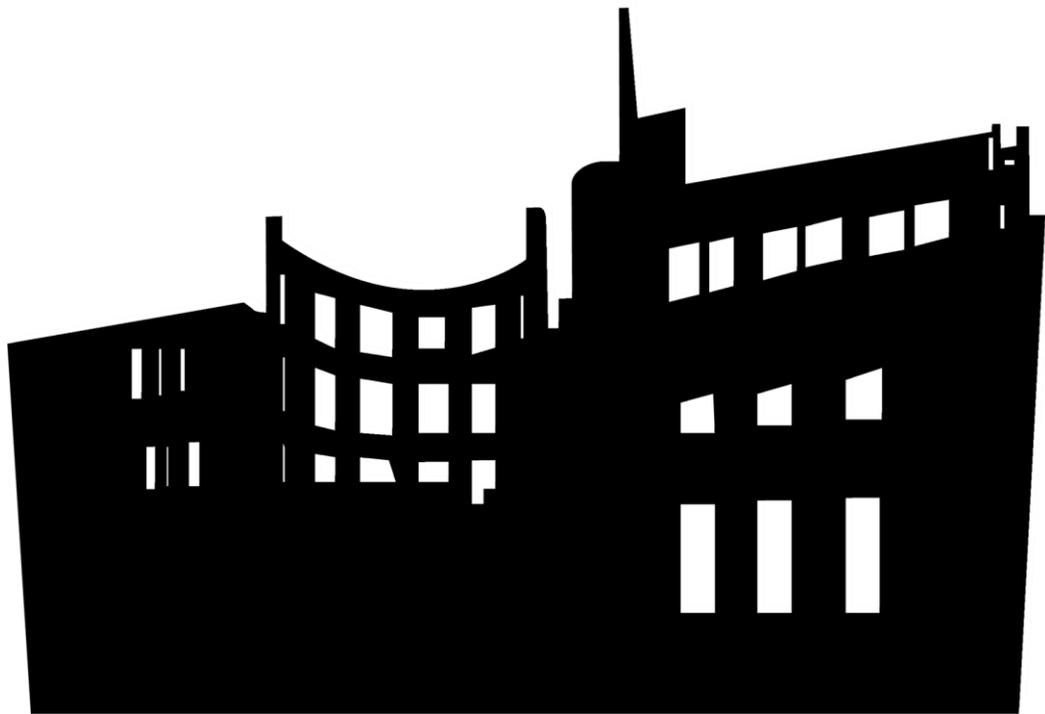


板橋区立エコポリスセンター

# 登録環境団体のご紹介 2019年度



板橋区立エコポリスセンター

〒174-0063 東京都板橋区前野町4-6-1

Tel 03-5970-5001 Fax 03-5970-2255

<https://itbs-ecopo.jp/>

(指定管理者) 板橋エコみらいプロジェクト

## ごあいさつ

板橋区立エコポリスセンターは、1995年に開館して以来、様々な講座やイベント等の事業を企画運営してまいりました。

おかげさまで登録環境団体の皆さまをはじめ、区内在住・在勤・在学の皆さまや、区内事業者の方など、多くの方々にエコポリスセンターをご利用いただくようになりました。

ご登録いただいている環境登録団体は2019年6月現在で22団体となりました。日々の団体の皆さま独自の活動だけでなく、エコポリスセンターで行われる様々な講座やイベント等にもご協力をいただいております事、心から感謝申し上げます。

この冊子は、登録環境団体の皆さまにご協力をいただき、登録環境団体の皆さまの情報をまとめたものとなります。団体の皆さま相互の情報交換はもとより、一人でも多くの環境活動に興味関心をもたれている方々にご覧いただき、環境活動への意識や関心を高め、環境団体の皆さまとともに板橋区を中心にご活躍される方が増えますようお願いを込めて作成いたしました。ご高覧いただき、今後の活動や事業などでご活用いただけましたら幸いです。

今後も、エコポリスセンターでは各事業の充実はもとより、地域の環境活動の拠点となり、様々な情報発信ができますよう一層努めてまいりますので、引き続きよろしくようお願い申し上げます。

2019年  
板橋区立エコポリスセンター

## 登録活動団体（50音順）

1. 板橋切り絵愛好会
2. 板橋区の蝶を調査する会
3. 板橋区子どもの科学を推進する会
4. いたばし水と緑の会
5. エコ紙漉きはがき絵の会
6. エコポリス板橋環境行動委員会前野町四丁目支部
7. NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア
8. NPO法人 いた・エコ・ネット
9. NPO法人生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋
10. おもちやの病院板橋
11. おもちやの病院エコポリス
12. 環境を考え行動する市民グループ「ぽんぷ」
13. けやきの公園・グループけやき
14. こより絵虹の会
15. 裂織りの会
16. 植物画を描く会
17. 新婦人絵手紙サークル
18. 手づくり広場
19. 手の会
20. みどりの手
21. リフォームクラブ
22. 和紙ちぎり絵の会

※ 掲載は50音順で、2019年（令和元年）6月の最新の団体情報です。

環境団体名称	板橋切り絵愛好会
代表者(事務局・連絡先)	守内 近良 TEL:03-3968-0545 メールアドレス:mo_ri2200@yahoo.co.jp
登録人数	19名
団体URL	なし
活動内容	<p>①和紙を使った剪画(切絵)を楽しんでいます。</p> <p>②和紙は環境に優しく、自然環境の中で比較的容易に循環(再利用)出来る素材と言えます。和紙の原料の多くは栽培されていて、自然の山等の環境を壊さない。</p> <p>③和紙を使って、自分達の環境や周辺の草花などをじっくり観察しながら、切り絵の作品を創り上げています。毎年公募展や個展・グループ展等でその成果を発表しています。</p>
団体紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>●切り絵を通して地域との交流を目指し、切り絵の技量の研鑽に努める。</li> <li>●切り作品の発表の場を求め積極的に公募展やグループ展等に参加出来る。</li> <li>●日本剪画美術展や関西扇面芸術展・よみうり美術展・中美展・日仏現代術展等に出展できます。</li> <li>●小学生低学年の方でもハサミを使う事で切り絵が出来ます。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●板橋切り絵愛好会のみでエコポリスセンター2F通路で作品展示をやる。(1ヶ月ほど)</li> <li>●その他ワークショップで切り絵体験も実施し切り絵をよりご理解いただく。</li> </ul>

環境団体名称	板橋区の蝶を調査する会
代表者(事務局・連絡先)	柏原 建樹 TEL:03-3550-6133 メールアドレス:prepona@msj.biglobe.ne.jp
登録人数	16名
団体URL	なし
活動内容	板橋区内に棲息する蝶の観察(成虫、生態)3~11月まで。月1回第2土曜日(6月~11月は第1土曜日)
団体紹介	昆虫の中でも蝶という、やや種類が少ないものを観察対象にしています。種類は少なくとも、飛んでいる蝶は目立ちます。蝶は環境のバロメーターでもあります。年毎に観察できた蝶の種類にはバラツキがあり、環境の変化に気づかされることがあります。
その他	2019年4月に完成した「板橋で見られる蝶ーデジタル観察図鑑」には、未だ不足する蝶の生態の画像があります。今年には不足する画像を補足する為、蝶の飼育を行います。

環境団体名称	板橋区子どもの科学を推進する会
代表者(事務局・連絡先)	上原 勉
登録人数	9名
団体URL	なし
活動内容	児童へのサイエンス指導、毎月1回、年10回 環境に配慮した学習を実施
団体紹介	・児童に対してサイエンスの指導をしている。(年間10回) 第一回6月、第二回7月のように25名の児童を対象に各月 一回計10回の指導をしている。指導者はボランティアで小 中高のサイエンス教師OBの人達である。これまで10年 間100回の実績がある。
その他	参加対象の児童は区内在籍の小学4年生から6年生。 毎回参観の保護者も多い。

環境団体名称	いたばし水と緑の会
代表者(事務局・連絡先)	鈴木 信子 事務局 瀬田政江、坂本郁子 メールアドレス:mizumidori@nifty.com
登録人数	33名
団体URL	<a href="http://mizumidori2.eco.coocan.jp/">http://mizumidori2.eco.coocan.jp/</a>
活動内容	身近な自然をテーマに1997年から活動し、野生の動植物が生活する場所(ビオトープ)を作り維持管理調査、清掃等を行っています。 区立美術館横のトンボ池、赤塚城址バッタ広場、前野町にある日暮台公園で身近な生き物、植物に出会い、命の不思議を体験し、自然を楽しみ、保全する活動です。 会報「みずみどり」年6回発行、ホームページで紹介しています。
団体紹介	いたばし水と緑の会は、身近な公園の自然を保全し、かつての自然を取り戻す活動をしています。そのために赤塚公園(城址)と赤塚ため池公園にビオトープ(生き物達が暮らせる自然)をつくり、管理しています。生き物達の暮らしをそっとのぞいて、人間も自然界の一員であることを感じてほしいです。 ①会ではどなたでも参加できる観察会を実施しています。動植物の名前も知りたいけれど、会員が知っていることは限られています。今ある自然を大切に次世代に残していくために、板橋の自然を知り、わからないことはみんなで調べる観察会です。毎月第2日曜日 10時美術館となりのトンボ池に集合 小雨でも実施 ②グループで観察会をするときに、①と同様にご案内します。 ③植物の戦略一種の不思議(エコポリの教室などでも実施できます)。見本市で展示しましたが、時間をかけて学んでほしいテーマです。くっつき虫、風に乗って飛ぶ種、鳥の糞に混じって運ばれる等々。参加者が種を集めてもよいし、会で用意した種を使ってもよい。
その他	

環境団体名称	エコ紙漉きはがき絵の会
代表者(事務局・連絡先)	鈴木 伸子
登録人数	6名
団体URL	なし
活動内容	乳、飲料パック(牛乳パック)等からハガキを作る。
団体紹介	紙漉き体験をとおして、資源の大切さを特に子ども達に伝えたい。飲料紙パックからパルプを作り、紙漉き体感をし、出来上がったはがきに工作をして作品とする。
その他	

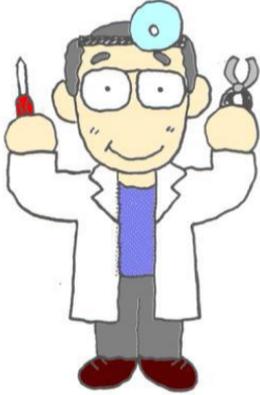
環境団体名称	エコポリス板橋環境行動委員会 前野町四丁目支部
代表者(事務局・連絡先)	山田 宣直 TEL : 03-3960-2208 メールアドレス : y4470.nice.shot@jcom.home.ne.jp
登録人数	54名
団体URL	なし
活動内容	<p>1.エコポリス板橋環境行動会議のもと、環境への負荷を低減するために春秋の板橋クリーン作戦、ポイ捨て防止キャンペーン等を行い、地区内の清掃、地区の美化運動を積極的に推進している。</p> <p>2.清潔で快適な街を造るため、ごみ収集場所の管理や資源ごみ分別回収し、ごみの減量に積極的に対応し、年51～56トンの実績がある。</p> <p>3.緑のカーテン育成講習会、ガーデニング講習会、桜祭り、環境後援会、合同施設見学会などに参加し、暮らしやすい環境の達成を目指している。</p>
団体紹介	板橋環境行動委員会前野支部に属し、板橋クリーン作戦、ポイ捨て防止キャンペーン、ガーデニング講習会に参加している。
その他	エコポリスセンター屋上のビオトープから、トンボや蝶々が舞うようにならないかと思っている。

環境団体名称	NPO法人センスオブアース・ 市民による自然共生パンゲア
代表者(事務局・連絡先)	寺田 茂
登録人数	50名
団体URL	www.npo-soe.jp
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育プログラムの研究開発・・・研究会、ワークショップ、環境学習体験会</li> <li>・環境教育プログラム実践活動・・・エコポリスセンターとの協働を含め出前授業を行う</li> <li>・環境教育プログラムの発信活動・・・プログラム冊子、毎月のニュースを保育園、小中学校に配布</li> <li>・各種イベント等に出展活動・・・エコスクール、環境なんでも見本市、エコライフフェア等</li> </ul>
団体紹介	<p>NPO法人センスオブアースの3つの特徴</p> <p>ひとつ いつも子どもが身近な自然となかよくできる楽しいプログラムを作っています。</p> <p>ふたつ このプログラムを使って、年間1500人～3000人の子どもたちや大人の人と、楽しい環境遊びを行っています。</p> <p>みつつ この活動の様子を毎月ニュースに載せ、板橋区内公私立保育園・小学校の先生方、区役所、新聞社、個人の方々へお届けすると共に、環境学習の人材養成で、プログラム対見解を開催。</p>
その他	

環境団体名称	NPO法人 いた・エコ・ネット
代表者(事務局・連絡先)	横山 れい子 TEL: 090-7223-4689(横山理事長)、090-1796-5561(小林事務局長)
登録人数	20名
団体URL	<a href="http://www.itaeconet.com/">http://www.itaeconet.com/</a> <a href="https://www.facebook.com/itaeconet">https://www.facebook.com/itaeconet</a>
活動内容	(1) 自然や文化などの保全や復元に関する事業 (2) 環境保全型のまちづくりに関する事業 (3) 高齢者が暮らしやすい環境をつくる事業 (4) 持続できる社会を目指した環境教育(学習)等に関する事業 (5) その他目的を達成するために必要な事業
団体紹介	再生可能エネルギー利用普及、省資源省エネルギーや地産地消及び保全。地区内の自然まちづくりに関する認識を深める。自然環境の保全、人と自然の調和のとれた循環型まちづくりを広げていく活動。 【活動単位】 A: いたばしオーガニックコットン育成・普及活動 B: 自然エネルギー利用普及・啓発活動 C: 環境教育活 D: 5R推進活動
その他	【オーガニックコットン栽培校外授業】 対象者: 中学校・高等学校1～2クラス 場所: 赤塚公園 【「木綿(コットン)のことを知って生活に役立てよう!」板橋環境教育プログラム出前授業】 対象者: 小学校・中学校1クラス 講義[綿の話]・実習[綿繰り・糸紡ぎ・コットン人形づくり] 【エコ工作出前授業】 対象者: 保育園・幼稚園・小学校・中学校 素材[牛乳パック・ペットボトル・ダンボール・空き瓶等々] 【家庭用小型太陽光パネル製作指導】 対象者: 成人個人

環境団体名称	NPO法人生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋
代表者(事務局・連絡先)	蓮沼 浩子 メールアドレス: hasukhmr@siren.ocn.ne.jp
登録人数	12名
団体URL	なし
活動内容	環境に負荷を与えない持続可能な「資源循環型社会」の構築に向けて生ごみのたい肥化や飼料化・バイオマス化、ごみ減量を推進。
団体紹介	<b>土からのSOS!</b> 地球が気の遠くなるような時間をかけて自然のサイクルをくりかえしながらつくってきた土。植物の生育に要るものを豊かに作り出してきた土。足もとの土の中がいのちあふれる世界だということを……。 モグラ、ミミズ、ワラジムシ……そして無数の微生物たちが土の上の生き物たちのいのちを支えるために休みなく働いているという事！土は生きています。土が力強く生きかえるために「土からもらったものをは土へ還す」という自然のルールを思い起こし生ごみのリサイクルを！始めましょう。
その他	

環境団体名称	おもちゃの病院板橋
代表者(事務局・連絡先)	桑谷 誠 TEL:03-6782-3005(Fax同)、090-1807-8365
登録人数	10名
団体URL	なし
活動内容	 <ol style="list-style-type: none"> <li>1.エコポリスセンター内で「おもちゃの病院」運営をする。</li> <li>2.エコポリスセンターで要請されるイベントの参加をする。</li> <li>3.地域における親子の会話からおもちゃの病院普及活動をする。</li> <li>4.会員相互の親睦に関すること。</li> </ol>
団体紹介	<p>環境活動の一環でもあります再資源5R活動のRepair(修理して使う)・Reuse(再利用する)・Recycle(再び資源として利用する)は循環型社会の基本理念であり、私たちは理念をバックボーンに日々私たちは切磋琢磨して技術向上・人としての心を磨くよう努力いたしています。また地域の方々と共に物を大切にする心・意識付けを親子の会話をしながらこどもの心・意識付けを親子の会話を通してこどもの心の育成に挑んでいます。活動日はエコポリスセンター内、毎月第2土曜日AM10:00~15:00</p>
その他、講座やワークショップで提供できること	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.音・光・動きを通した安価な電子機器工作キットの組み立て講習会(環境に関するLED・パネル等)。</li> <li>2.簡単なおもちゃの修理の講習会</li> <li>3.エコな工作講習会。</li> <li>4.使わなくなったパソコンを再生して使いましょう。</li> </ol>

環境団体名称	おもちゃの病院エコポリス
代表者(事務局・連絡先)	阿部 暁 03-6782-3005(Fax同)、090-1807-8365
登録人数	6名
団体URL	なし
活動内容	 <ol style="list-style-type: none"> <li>1.地域における保育園・小学校・中学校・児童館・ご老人ホーム等における出前授業・おもちゃの修理の活動運営を図る。</li> <li>2.エコポリスセンターで要請されるイベント(行事9への参加をする)。</li> <li>3.地域に於ける親子の会話からおもちゃの病院普及活動をする。</li> <li>4.会員相互の親睦に関する事</li> </ol>
団体紹介	基本はおもちゃの病院と同様ですが、エコポリスセンターを中心に地域における小・中学校・児童館・保育園・ご老人ホーム等の出前授業とした活動しています。活動日は不定期でご依頼内容によります。
その他、講座やワークショップで提供できること	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.音・光・動きを通した安価な電子機器工作キットの組み立て講習会(環境に関するLED・パネル等)。</li> <li>2.簡単なおもちゃの修理の講習会</li> <li>3.エコな工作講習会。</li> <li>4.使わなくなったパソコンを再生して使いましょう。</li> </ol>

環境団体名称	環境を考え行動する市民グループ 「ぽんぷ」
代表者(事務局・連絡先)	岡部 玲子
登録人数	6名
団体URL	なし
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第三木曜日、まなぽーと大原(大原生涯学習センター)にて古着交換会を実施</li> <li>・参加者同士のコミュニケーション</li> <li>・夏期親子講座年1回</li> <li>・エコポリスセンター開催のフリーマーケットの参加(年4回)収益金は被災地に送付</li> </ul>
団体紹介	1995年エコポリスセンターの継続講座に受講したメンバーが会を発足。3Rをテーマに多くの人達のつぶやきをくみとっていこうという主旨でぽんぷと名称。主に3Rのリデュースを考慮形のまま利用する方向での交換会そして参加した区民の人達のつどいの場とする。
その他	

環境団体名称	けやきの公園・グループけやき
代表者(事務局・連絡先)	萩原 菊男 メールアドレス: gyounabe@msi.biglobe.ne.jp
登録人数	36名
団体URL	<a href="http://www.groupkeyaki.kiramori.net/">http://www.groupkeyaki.kiramori.net/</a>
活動内容 	1.前野町一丁目けやき公園の“生きている公園”としての 継続・維持・管理・整備活動団体 2.年度計画をもとに地域活動主力としたイベントの開催 3.会員相互の親睦に関すること 4.ネットワークを広め環境イベント活動に積極的参加。
団体紹介	地域密着型公園“生きている公園”として地域住民の交流の場、自然環境との共生を目指し、遊具設備を保有していない尚且つ非常事態時の防災設備を有しています。毎週日曜日にけやきの公園内周辺の清掃活動①公衆トイレの清掃②緑地の手入れ③遊び場の清掃④花壇・花々の植え替え・雑草の手入れ・柵、杭の補修⑤樹木の手入れ剪定⑥その日に参加された皆さんひとりひとりの“報告・連絡・相談”等のコミュニケーションを図っています。年度別活動計画は6回季節に対応したイベント①餅つき大会②こいのぼり大会③七夕まつり④陽だまりコンサート⑤防災体験⑥芋煮会を実施しています。会員は区内全域から来られています。
その他、講座やワークショップで提供できること	1.公園を日々綺麗に保つための、清掃、管理の仕方。 2.手軽に栽培して、美味しく飲めるハーブの栽培。 3.季節に応じた簡単な鉢植えの技術。 4.ご高齢者住宅(戸建て・マンション・老人ホーム)への簡単な出前剪定作業。

環境団体名称	こより絵虹の会
代表者(事務局・連絡先)	植木 啓子 TEL : 03-3955-7608
登録人数	7名
団体URL	なし
活動内容	こより絵を通じて相互の交流を深めボランティア活動の推進を計る。
団体紹介	私たち虹の会はこより絵愛好者が充実した日々を過ごす為に集い、日本の文化でもあるこよりを通じてボランティア活動の推進を図り、広く伝えることを願って活動します。
その他	1.小学生対象 昆虫などのこより絵作成。 2.貝を使用してのおひなさま作り。ここでもこよりを使用します(対象大人)。

環境団体名称	裂織りの会
代表者(事務局・連絡先)	戸田 里子
登録人数	5名
団体URL	なし
活動内容	古布の活用の一つとして裂き織りがあることを知ってもらうため、作品づくりやエコポリスセンターの事業にワークショップで参加しています。また、活動日では体験希望や織りの相談を行います。
団体紹介	「裂き織り」はエコポリスセンター開設とほぼ同時期に地下1階ホールホワイエで活動を始めました。裂き織りは「もったいない」とか「リサイクル」という側面がありますが、布を裂いて織る事で新しい模様が生まれる面白さが魅力でもあります。活動日であれば予約なしで体験ができる区内唯一の場所です。
その他	

環境団体名称	植物画を描く会
代表者(事務局・連絡先)	白井 正 TEL : 090-8341-5783
登録人数	18名
団体URL	なし
活動内容	板橋区内に生息する野草、樹木を観察し、植物画を描き後世に残すことを目的とする。
団体紹介	植物画を描く会は毎月第2土曜日に区立エコポリスセンターで教室を開いています。板橋区内に生息する野草や樹木を観察し植物画を描いて後世に残したいと考えています。
その他	

環境団体名称	新婦人絵手紙サークル
代表者(事務局・連絡先)	大竹 尚與
登録人数	16名
団体URL	なし
活動内容	私達、絵手紙サークルは、ハガキはもとより、扇子、うちわ、大きな和紙等を使い、自然の花や植物、野菜を題材に取り入れ、作品を製作し色々な場所で展示することで、観てくださる方々が穏やかに幸せを感じることが出来ますよう、努力しています。又、エコポリスセンター主催の“環境なんでも見本市”“夏休みエコスクール”等にも参加しています。
団体紹介	私達のサークルは1ヶ月に3回の例会があります。気楽でなごやかなサークルです。美しいものを見て、ハガキに書き切手を貼って投函、送られた人は喜びでいっぱいになるでしょう。そんな喜びを感じながら、また書きたくなるのです。絵はもとより文章も上手になります。ぜひ一緒に学びましょう。
その他	

環境団体名称	手づくり広場
代表者(事務局・連絡先)	中尾 由紀子
登録人数	5名
団体URL	なし
活動内容	使い古しの布を利用した「布ぞうり作り」を広める。
団体紹介	手作り広場は、会員や活動回数は少ないのですが、2003年7月より約15年続けてきました。どの家にもある、ゆかたや手ぬぐい等の布のリサイクルと布ぞうりを履いた時の足の気持ちよさを求めて活動しています。
その他	

環境団体名称	手の会
代表者(事務局・連絡先)	横山 れい子 TEL:090-7223-4689(横山代表)、090-1796-5561(小林事務局長)
登録人数	8名
団体URL	なし
活動内容	1.自然や文化などの保全や復元に関する活動 2.自然物を使っての工作ワークショップ
団体紹介	自然物を使っての工作。ワークショップを通して自然物の大切さを学ぶ活動。
その他	

環境団体名称	みどりの手
代表者(事務局・連絡先)	飯島 弘 メールアドレス:h-ijima@peach.ocn.ne.jp
登録人数	20名
団体URL	なし
活動内容	区内に残る武蔵野崖線の保護、保全活動
団体紹介	都立赤塚公園城跡地区の観察及び手入れなど、さまざまな活動を行ってきました。活動エリアとしては①雑木林の復活プロジェクトサイト②ジロボウ斜面③ウラシマソウエリア④ギンランエリア⑤ジロボウ南斜面⑥アカ道保護柵となります。また、「赤塚公園友の会」に参加して他団体と協力しながら、「ニリンソウ観察デイ」「クリーンアップデイ」などの会として取り組み、「ニリンソウを保存する会」の要請で、ニリンソウ自生地、8丁目東エリアなどの手入れにも会員有志が協力してきました。
その他	

環境団体名称	リフォームクラブ
代表者(事務局・連絡先)	加藤 秀子
登録人数	12名
団体URL	なし
活動内容	和服・洋服のリサイクルを主としたリフォームの実践。物を大切に無駄なく使い切り、捨てるという発想をなくす。
団体紹介	断捨離の時代、不要になった着物、布等から物の大切さを生かし、考えながら楽しく相談活動する仲間です。
その他	

環境団体名称	和紙ちぎり絵の会
代表者(事務局・連絡先)	白石 環 TEL:090-2420-1367 メールアドレス:shu-shu.tamaki@docomo.ne.jp
登録人数	5名
団体URL	なし
活動内容	日本の和紙は他の紙に比べ強く色々の物に利用されています。近年和紙は一般家庭で使われる事は少なく、その一環として自分で作成してきた残紙が多く、それを使い多くの方に手に取って知ってもらい、作品を作り喜びを感じてもらおう事。
団体紹介	日本伝統の数々の手漉き和紙に手染めした色を使い、花、風景、植物等和紙の特徴と色を楽しみながら自分だけの絵をボードに描き作品を作ります。
その他	